

2 一般動詞とは？ — be動詞では言えないこと

このページのゴール 「～する」「～が好きだ」は be動詞ではなく、一般動詞で言うとうわかる

① 動詞には2つの種類がある

動詞とは、「する」「好きだ」「です」にあたる語です。種類は2つあります。

日本語で言うと	動詞の種類	英語の例
どうする・好きだ・持っている・食べる（動作・気持ち）	一般動詞	I play tennis. (私はテニスをします。)
なんだ・どんなだ・いる・ある（＝です・います）	be動詞	I am a student. (私は学生です。)

② be動詞だけでは言えないこと

× I am tennis. （「私はテニスです」になってしまう）

○ I **play** tennis. （私はテニスをします。）

be動詞を使うと「私はテニスです」という意味になり、通じません。「する」は一般動詞 play で言います。tennis は「～を」にあたる語で、目的語といいます。

③ 「I am a tennis player. と言えば同じでは？」

似ているようで、意味がちがいます。

I am a tennis player.
(私はテニスの選手です。)
「どんな人か」を言っているだけです。選手でなくても、ふだんテニスをする人はいます。

I **play** tennis on Sundays.
(私は日曜日にテニスをします。)
「ふだん何をするか」は、一般動詞で言います。

④ be動詞で言えること・一般動詞で言えること

	言えること	例
be動詞	「～です」「～にいる・ある」	I am a student. (私は学生です。)
一般動詞	「～する」「～が好きだ」「～を持っている」	I like baseball. (私は野球が好きです。) I have a bike. (私は自転車を持っています。)

1 全体像	2 一般動詞	3 語順	4 否定文	5 疑問文	6 me・him	7 見分け方	8 長文
-------	--------	------	-------	-------	----------	--------	------

3 一般動詞の文の語順 ― 主語 + 動詞 + 「～を」

このページのゴール 一般動詞の文を、正しい語順で組み立てられる

① 日本語と英語の語順

日本語 私は | サッカーを | します
英語 I | **play** | **soccer**. (私はサッカーをします。)

日本語は動詞が最後に来ますが、英語では動詞が主語のすぐ**後ろ**に来ます。「～を」「～が（好き）」にあたる語（上の文では soccer）を**目的語**といいます。

形 主語 + **一般動詞** + 「～を・～に」(**目的語**) + (どこで・いつ)

We **play** **soccer** at the park on Sundays.
(私たちは日曜日に公園でサッカーをします。)

「～を」が無い文もあります (We walk to school.= 歩いて学校へ行く)。often (よく)・sometimes (ときどき)・usually (たいてい) は、主語と動詞の間に入ります (We often watch TV.)。

② よく使う一般動詞

動詞 (意味)	例文
like (好きだ)	You like music . (あなたは音楽が好きです。)
study (勉強する)	They study English . (彼らは英語を勉強します。)
eat (食べる)	I eat breakfast . (私は朝食を食べます。)
watch (見る)	We watch TV . (私たちはテレビを見ます。)

楽器を「演奏する」ときは the をつけます (play the piano)。スポーツを「する」ときは the をつけません (play soccer)。look at (～を見る) は at までセットです。

③ 名詞の複数形のつけ方

つけ方	例
ふつうは s をつける	book → books
s・x・ch・sh で終わる語は es	bus → buses, watch → watches
子音字 (a・i・u・e・o 以外の字) + y は y を i にかえて es	country → countries
形がかわる語	child → children

1 全体像	2 一般動詞	3 語順	4 否定文	5 疑問文	6 me・him	7 見分け方	8 長文
-------	--------	------	-------	-------	----------	--------	------

4 「～しない」を言う — don't

このページのゴール 一般動詞の文を、「～しません」の否定文にできる

① かくれている do を考える

一般動詞の文には、ふだんは見えない **do** がかくれています。「～しない」と打ち消す文（否定文）のときは、これを表に出して、後ろに not をつけます。

② 否定文は do を出して don't

ふつうの文 I **have** **a pet**. （私はペットを飼っています。）
否定文 I **don't have** **a pet**. （私はペットを飼っていません。）

形 主語 + **don't** + **一般動詞**（そのままの形） + **目的語**

don't は do not を短くした形です。don't の後ろの動詞は、play・have のように何もつけない**原形**（そのままの形）です。

合言葉 「一般動詞の文は、かくれている do を出して don't」

③ いろいろな主語で

You **don't eat** **breakfast**.
（あなたは朝食を食べません。）
We **don't watch** **TV** on Sundays.
（私たちは日曜日はテレビを見ません。）
They **don't live** in Osaka.
（彼らは大阪に住んでいません。）
My friends and I **don't play** **baseball**.
（私の友だちと私は野球をしません。）
主語が2人以上でも、don't の形は変わりません。

④ まちがえやすい×

× I am not like music. → ○ I **don't like** **music**.
（私は音楽が好きではありません。）
like は一般動詞なので、am not ではなく don't を使います。
× I not have a pet. → ○ I **don't have** **a pet**.
（私はペットを飼っていません。）
not だけでなく、do not（don't）の形にします。
× I have don't a pet. → ○ I **don't have** **a pet**.
（私はペットを飼っていません。）
don't は動詞の前に置きます。

5「～しますか」とたずねて答える ― Do

このページのゴール 一般動詞の疑問文を作り、do・don't で答えられる

① 疑問文は Do を主語の前に

相手にたずねる文（疑問文）では、かくれている do を、主語の前に出します。最後は「?」をつけます。

ふつうの文 You like music. （あなたは音楽が好きです。）

疑問文 Do you like music? （あなたは音楽が好きですか。）

形 Do + 主語 + 一般動詞（そのままの形） + 目的語？

合言葉 「一般動詞の文は、Do を主語の前に」

② 答え方 ― Yes, I do. / No, I don't.

答えにも do を使います。くり返さないで、Yes, I do.（はい。）／No, I don't.（いいえ。）と言います。答えの主語は、代名詞（I・we・they）にします。you が2人以上を指すときは we で答えます。

たずねる文	答えの主語	答えの例
Do you have a pen? （あなたはペンを持っていますか。）	I	Yes, I do. / No, I don't.
Do you and Ken play tennis? （あなたとケンはテニスをしますか。）	we	Yes, we do. / No, we don't.
Do Tom and Emma have a cat? （トムとエマはネコを飼っていますか。）	they	Yes, they do. / No, they don't.

③ まちがえやすい×

× Are you play tennis? → ○ Do you play tennis?
（あなたはテニスをしますか。）

× Do you are busy? → ○ Are you busy?
（あなたは忙しいですか。）
busy は様子を言う語なので、be動詞の文です。Do は使いません。

× Do you like music? ― Yes, I am. → ○ Do you like music? ― Yes, I do.
（あなたは音楽が好きですか。― はい、好きです。）
たずねた文が Do なら、答えも do で答えます。

6 「～を・～に」の代名詞を使う — me・him・them

このページのゴール 一般動詞や前置詞の後ろに、「～を」の形の代名詞を置ける

① 代名詞は、置く場所で形が変わる

代名詞とは、I・he・theyのように、人やものの名前のかわりに使う語です。「彼は」のときは he ですが、「彼を」「彼に」のときは **him** に形がかわります。

～は（主格）	～の（所有格）	～を・～に（目的格）
I	my	me
you	your	you
he	his	him
she	her	her
it	its	it
we	our	us
they	their	them

合言葉 「一般動詞・前置詞の後ろは『～を』、名詞の前は『～の』」

② 使い方

目的格は、一般動詞の後ろや、with・for・atなどの前置詞の後ろに置きます。

I **play** with them.
（私は彼らといっしょに遊びます。）
前置詞の後ろ：with me（私といっしょに）・for her（彼女のために）・look at them（彼らを見る）

I **have** a dog. I **love** it.
（私は犬を飼っています。私はそれが大好きです。）
前に出た a dog を、love の後ろなので「～を」の形の it で言いかえます。

③ まちがえやすい×

× I love he. → ○ I **love him**.
（私は彼が大好きです。）
動詞の後ろは he ではなく、「～を」の形の him。

× I use him computer. → ○ I **use his computer**.
（私は彼のコンピューターを使います。）
後ろに名詞（computer）が続くときは、「～の」の形の his。

7 見分け方 — be動詞の文か、一般動詞の文か

このページのゴール 日本語を見て、be動詞と一般動詞のどちらで言うかを決められる

① 「どうする」か、「なんだ・どんなだ・いる・ある」か

日本語の言い方	使う動詞	英語の例
どうする・好きだ・持っている（動作・気持ち）	一般動詞	I <u>eat</u> lunch. (私は昼ごはんを食べます。)
なんだ・どんなだ・いる・ある	be動詞	I am hungry. (私はおなかがすいています。)
どうする・好きだ・持っている（動作・気持ち）	一般動詞	You <u>study</u> English. (あなたは英語を勉強します。)
なんだ・どんなだ・いる・ある	be動詞	You are a student. (あなたは学生です。)

② 否定文・疑問文のちがいを

	be動詞の文	一般動詞の文
否定文	You are not busy. (あなたは忙しくありません。)	You <u>don't have</u> a pet. (あなたはペットを飼っていません。)
疑問文	Are you busy? (あなたは忙しいですか。)	<u>Do</u> you <u>have</u> a pet? (あなたはペットを飼っていますか。)
答え方	Yes, I am. / No, I'm not.	Yes, I <u>do</u> . / No, I <u>don't</u> .

be動詞の文は、not を be動詞の後ろに置き、疑問文は be動詞を主語の前に出します。一般動詞の文は、don't を動詞の前に置き、疑問文は Do を主語の前に出します。

③ 日本語から英語にする手順

- ① 「どうする」か、「なんだ・どんなだ・いる・ある」かを見て、一般動詞か be動詞かを定める
- ② 主語 → 動詞 の順に書く
- ③ 「～を・～に」にあたる語（目的語）があれば書く。代名詞なら「～を」の形にする
- ④ 「どこで」「いつ」を最後に書く

× I am play tennis. → ○ I play tennis.
(私はテニスをします。)

手順1のまちがい。be動詞と一般動詞は、1つの文にいっしょに使いません。どちらか1つです。

8 長文で確かめる ― 一般動詞の文が1つの話の中に

このページのゴール 文章の中で、一般動詞の文と be動詞の文を見分け、「～を」にあたる語が分かる

ユキが友だちのことを紹介した文章です。番号のついた①～⑧の動詞が何をしているかを考えながら読み、下の表で確かめましょう。

I ①have two good friends. Their names ②are Tom and Emma. I ③like them very much, and we often play together. We have a nice park near our school. We ④use it every day after school. I have a new bike, and I sometimes ⑤lend it to them. They have a soccer ball, and they ⑥bring it to the park. We share it and play soccer together. I ⑦know them very well, and they ⑧are very kind to me.

訳 私には仲のよい友だちが2人います。名前はトムとエマです。私は彼らが大好きで、私たちはよく一緒に遊びます。私たちの学校の近くにすてきな公園があります。私たちは放課後、毎日そこを使います。私は新しい自転車を持っています、ときどき彼らに貸します。彼らはサッカーボールを持っています、それを公園に持ってきます。私たちはそれをみんなで使って、いっしょにサッカーをします。私は彼らのことをよく知っていて、彼らは私にとっても親切です。

動詞	種類	「～を」にあたる語	文の意味
① have	一般動詞	two good friends	仲のよい友だちが2人いる
② are	be動詞	(なし。Tom and Emma が名前)	名前は～です
③ like	一般動詞	them (Tom and Emma)	彼らが好き
④ use	一般動詞	it (a nice park)	公園を使う
⑤ lend	一般動詞	it (a new bike)	自転車を貸す
⑥ bring	一般動詞	it (a soccer ball)	ボールを持ってくる
⑦ know	一般動詞	them (Tom and Emma)	彼らを知っている
⑧ are	be動詞	(なし。kind が様子)	親切だ

②と⑧は「名前だ」「親切だ」と、なんだ・どんなだを言うので be動詞です。ほかの番号の動詞は、する・持つ・好き・知るを言う一般動詞で、後ろに「～を」にあたる語（人・ものは them・it）が来ています。番号の無い have・play・share も一般動詞です。

確認問題 ① 一般動詞の形と使い分け

答えと解説は13・14ページ（7枚目の紙の表と裏）にあります。【 】は、わからないときに読み直すページです。

1 () に入る語を選び、記号で答えなさい。【2・7ページ】

- (1) I (ア am イ have) a new bag. 答え _____
(2) We (ア are イ play) tall. 答え _____
(3) We (ア eat イ are) rice. 答え _____
(4) They (ア are イ visit) their grandparents. 答え _____

2 次の名詞を複数形にきなさい。【3ページ】

- (1) dog _____ (2) box _____
(3) city _____ (4) man _____

3 日本語に合うように、□に am, are, do, don't のうち適するものを1語書きなさい。文の最初にくる語は大文字で書きはじめなさい。 【2・4・5・7ページ】

- (1) I □ a member of the soccer team. (私はサッカー部の部員です。)
(2) □ your friends like soccer? — Yes, they do. (あなたの友だちはサッカーが好きですか。— はい、好きです。)
(3) We □ not from Tokyo. (私たちは東京の出身ではありません。)
(4) We □ have a piano. (私たちはピアノを持っていません。)

4 () 内から正しい語を選びなさい。【6ページ】

- (1) I know (he / him). 答え _____
(2) You like (they / them). 答え _____
(3) I have (her / she) key. 答え _____
(4) We like (our / us) teacher. 答え _____

5 日本語に合うように、□に1語ずつ書きなさい。【3・4・5ページ】

- (1) 私はネコを2匹飼っています。
I □ two □.
(2) あなたたちは理科が好きですか。
□ you □ science?
(3) 彼らはこの答えを知りません。
They □ □ this answer.

確認問題 ② 否定文・疑問文・英作文

6 次の文を否定文に書きかえなさい。【4ページ】

(1) You know his name.

(2) We study Japanese.

(3) They use computers.

7 次の文を疑問文にし、() の指示に合うように答えなさい。【5ページ】

(1) You have a bike. (Yesで)

疑問文: _____ 答え: _____

(2) They speak English. (Noで)

疑問文: _____ 答え: _____

(3) You and Ken play baseball. (Yesで)

疑問文: _____ 答え: _____

(4) Your brothers study science. (Noで)

疑問文: _____ 答え: _____

8 次の日本語を英語にしなさい。【3・4・5ページ】

(1) 私たちはこの本が好きです。

(2) あなたには兄がいますか。

(3) 私たちは放課後、テニスをしません。

9 次の英文にはまちがいが1か所あります。日本語に合う正しい英文に書き直しなさい。【4・6・7ページ】

(1) 私はテニスが好きです。 I am like tennis.

(2) 彼らは肉を食べません。 They aren't eat meat.

(3) 私は彼らを知っています。 I know they.

確認問題 ③ 並べかえ・長文読解

10 (1) ～ (3) は日本語に合うように、(4) (5) は対話から考えて、() 内の語を並べかえなさい。(4) (5) は1語不要です。文頭の語も小文字です。【3・4・5・6・7ページ】

(1) 私は英語を話しません。(don't / I / English / speak) .

(2) あなたはコンピューターを使いますか。(a computer / you / use / do) ?

(3) 私たちは土曜日にサッカーをします。(Saturdays / we / soccer / play / on) .

(4) (高校入試の型) A: Ken and Tom are on the soccer team.

B: Oh, (they / every / practice / are / do / day) ?

(5) (高校入試の型) A: You have a nice guitar!

B: Thanks. But (well / I / not / play / it / don't) .

11 次の英文は、ユキが自分の家族を紹介したものです。読んで、あとの問いに答えなさい。【3・5ページ】

Hi, I'm Yuki. We are a family of four: my father, my mother, my brother, and I. We live in Kyoto. My brother's name is Kenta. ① My father and mother work at a hospital, and they like their jobs very much. We have a dog. Its name is Momo. ② Every morning, my brother and I walk the dog together, and we enjoy the walk very much. We don't watch TV during dinner. After dinner, we sometimes play cards. I love my family very much.

(1) 下線部①を日本語にしなさい。

(2) 下線部②を日本語にしなさい。

(3) (4) は、本文の内容に合うように、英語で答えなさい。

(3) Do Yuki's father and mother work at a hospital?

(4) Do Yuki and her brother walk the dog every morning?

(5) 夕食のあとで、ユキの家族はときどき何をしますか。日本語で答えなさい。

このプリントに出てきた単語

代名詞 (I, you, it など) ・ 冠詞 (a, the) ・ in や and のようなごく基本の語と、人名 ・ 地名はのせていません。

動詞（原形・意味）					
bring	持ってくる	breakfast	朝食	member	部員、メンバー
eat	食べる	brother	兄、弟	morning	朝
enjoy	楽しむ	bus	バス（複数形 buses）	mother	母
have	持っている、飼っている	busy	忙しい	much	とても（very much = とても）
know	知っている	card	カード、トランプ（play cards = トランプをする）	music	音楽
lend	貸す	cat	ネコ	name	名前
like	好きである	child	子ども（複数形 children）	new	新しい
live	住む（live in Osaka = 大阪に住む）	city	市、都市（複数形 cities）	nice	すてきな
look	見る（look at ~ = ~を見る）	computer	コンピューター	often	よく、しばしば
love	大好きである	country	国（複数形 countries）	oh	おお、へえ
play	する、（楽器を）演奏する	day	日（every day = 毎日）	park	公園
practice	練習する	dinner	夕食	pen	ペン
share	共有する、分け合う	do	（疑問文・否定文をつくる語。do not の短縮形は don't）	pet	ペット
speak	話す	dog	犬	piano	ピアノ
study	勉強する	during	～の間（during dinner = 夕食の間）	player	選手
use	使う	every	毎～（every morning = 毎朝）	rice	米、ごはん
visit	訪ねる	family	家族	Saturday	土曜日
walk	歩く（walk the dog = 犬を散歩させる）	father	父	school	学校
watch	（テレビなどを）見る（名詞の watch は腕時計。複数形 watches）	for	～のために	science	理科、科学
work	働く	friend	友だち	soccer	サッカー
そのほかの語（ABC順）		good	よい	sometimes	ときどき
answer	答え	grandparents	祖父母	student	学生
bag	かばん	guitar	ギター	Sunday	日曜日
ball	ボール	hi	やあ、こんにちは	tall	背が高い
baseball	野球	hospital	病院	teacher	先生
bike	自転車	hungry	おなかがすいた	team	チーム
book	本	job	仕事	tennis	テニス
box	箱（複数形 boxes）	key	かぎ	thanks	ありがとう
		kind	親切な	together	いっしょに
		lunch	昼ごはん	usually	たいてい
		man	男の人（複数形 men）	very	とても
		meat	肉	well	よく、上手に（know ~ well = ~をよく知っている）

確認問題の答えと解説 ① （大問1～7）

- 1
- (1) イ I have a new bag. (私は新しいかばんを持っています。)
a new bag (名詞) を持っているという意味なので一般動詞 have。【2・7】
- (2) ア We are tall. (私たちは背が高いです。)
tall (様子) を言う文なので be動詞 are。【2・7】
- (3) ア We eat rice. (私たちはごはんを食べます。)
「食べる」は一般動詞 eat。are だと「私たちはごはんです」になってしまう。【2・7】
- (4) イ They visit their grandparents. (彼らは祖父母を訪ねます。)
their grandparents (名詞) を訪ねるという意味なので一般動詞 visit。【2・7】

- 2
- (1) dogs ふつうは s をつける。【3】
- (2) boxes x で終わる語は es。【3】
- (3) cities 子音字 + y は y を i にかえて es。【3】
- (4) men 形がかわる語。【3】

- 3
- (1) am I am a member of the soccer team. (私はサッカー部の部員です。)
a member (名詞) = 「～です」なので be動詞 am。【2・7】
- (2) Do Do your friends like soccer? — Yes, they do. (あなたの友だちはサッカーが好きですか。 — はい、好きです。)
一般動詞 like の疑問文なので Do。【5】
- (3) are We are not from Tokyo. (私たちは東京の出身ではありません。)
一般動詞がなく、「～ではありません」なので be動詞 are。【7】
- (4) don't We don't have a piano. (私たちはピアノを持っていません。)
一般動詞 have の否定文なので don't。【4】

- 4
- (1) him I know him. (私は彼を知っています。)
動詞の後ろは「～を」の形。【6】
- (2) them You like them. (あなたは彼らが好きです。)
動詞の後ろは「～を」の形。【6】
- (3) her I have her key. (私は彼女のかぎを持っています。)
名詞 key の前は「～の」の形 (所有格)。【6】

- (4) our We like our teacher. (私たちは私たちの先生が好きです。)
名詞 teacher の前は「～の」の形 (所有格)。【6】

- 5
- (1) have / cats I have two cats. (私はネコを2匹飼っています。)
「飼っている」は have。cat の複数形は cats。【1・3】
- (2) Do / like Do you like science? (あなたたちは理科が好きですか。)
一般動詞の疑問文は Do を主語の前に。【5】
- (3) don't / know They don't know this answer. (彼らはこの答えを知りません。)
否定文は don't + 動詞の原形。【4】

- 6
- (1) You don't know his name. (あなたは彼の名前を知りません。)
動詞の前に don't (do not でもよい。(2)(3)も同じ)。【4】
- (2) We don't study Japanese. (私たちは日本語を勉強しません。)
don't の後ろの動詞は原形のまま。【4】
- (3) They don't use computers. (彼らはコンピューターを使いません。)
動詞の前に don't。【4】

- 7
- (1) Do you have a bike? — Yes, I do. (あなたは自転車を持っていますか。 — はい、持っています。)
Do を主語の前に出す。you が1人なら I、2人以上なら we で答える (Yes, we do. も正解)。【5】
- (2) Do they speak English? — No, they don't. (彼らは英語を話しますか。 — いいえ、話しません。)
they には they で答える。【5】
- (3) Do you and Ken play baseball? — Yes, we do. (あなたとケン野球をしますか。 — はい、します。)
you and Ken には we で答える。【5】
- (4) Do your brothers study science? — No, they don't. (あなたのお兄さんたちは理科を勉強しますか。 — いいえ、勉強しません。)
your brothers (複数) は they で答える。【5】

確認問題の答えと解説 ② （大問8～11）

8

(1) **We like this book.**（私たちはこの本が好きです。）
「好きだ」は一般動詞 like。「～が好き」にあたる this book が目的語。【3】

(2) **Do you have a brother?**（あなたには兄がいますか。）
「兄がいる」は「兄を持っている」と考えて have（8ページの①と同じ）。疑問文は Do + 主語 + have。brother は兄にも弟にも使う。【5・8】

(3) **We don't play tennis after school.**（私たちは放課後、テニスをしません。）
don't + play + tennis の後ろに「いつ」。We do not play tennis after school.・After school, we don't play tennis.でもよい。【3・4】

9

(1) **I like tennis.**（私はテニスが好きです。）
be動詞と一般動詞をいっしょに使いません。【7】

(2) **They don't eat meat.**（彼らは肉を食べません。）
一般動詞の否定文は don't。aren't（be動詞）は使いません。【4・7】

(3) **I know them.**（私は彼らを知っています。）
動詞の後ろは「～を」の形 them。【6】

10

(1) **I don't speak English.**（私は英語を話しません。）
主語 + don't + 動詞 + 目的語。【4】

(2) **Do you use a computer?**（あなたはコンピューターを使いますか。）
Do を主語の前に置く。【5】

(3) **We play soccer on Saturdays.**（私たちは土曜日にサッカーをします。）
主語 → 動詞 → 目的語のあとに on Saturdays（いつ）。On Saturdays, we play soccer.でもよい。【3】

(4) **Oh, do they practice every day?**（ケンとトムはサッカー部だよ。／へえ、彼らは毎日練習するの？）
Ken and Tom は2人なので they。practice（練習する）は一般動詞なので、たずねる文は Do を主語の前に置く。be動詞と一般動詞はいっしょに使わないので、are は使わない。【5・7】

(5) **But I don't play it well.**（ありがとう。でも、私はそれを上手にひきません。）
But（でも）から「上手にひかない」。一般動詞の否定文は don't + 動詞。not だけを動詞の前に置くのはまちがい（×I not play）。it は A の言った guitar のこと。【4・6】

11

(1) 父と母は病院で働いていて、仕事をとても気に入っています。
work at ～＝～で働く。like their jobs＝仕事が入っている。【3】

(2) 毎朝、弟と私はいっしょに犬を散歩させ、その散歩をとても楽しんでいます。
walk the dog＝犬を散歩させる。enjoy＝楽しむ。【3】

(3) **Yes, they do.**（はい、働いています。）
本文に My father and mother work at a hospital とある。2人なので they で答える。【5】

(4) **Yes, they do.**（はい、散歩させています。）
本文に my brother and I walk the dog together とある。たずねる文の主語（Yuki and her brother）は they で答える。【5】

(5) **トランプをする。**
本文に we sometimes play cards とある（ときどき）。【3】

本文の訳 こんにちは、私はユキです。私たちは4人家族です。父、母、弟、そして私です。私たちは京都に住んでいます。弟の名前はケンタです。①父と母は病院で働いていて、仕事をとても気に入っています。私たちは犬を飼っています。名前はモモです。②毎朝、弟と私はいっしょに犬を散歩させ、その散歩をとても楽しんでいます。夕食の間はテレビを見ません。夕食のあと、私たちはときどきトランプをします。私は家族が大好きです。